

## 7.1 流動化剤・標準形

会 社 名	製 品 名	主 成 分	分 類	スランプ1cm増すための使用量	
				C × wt%	ml/C=100kg
GCPケミカルズ㈱	スーパー20F	アルキルアリルスルホン酸高縮合物	ナフタリン系	0.04～0.07	—
	スーパー30F	特殊ポリカルボン酸化合物	ポリカルボン酸系	0.04～0.15	—
	ADVA-PLUS	特殊増粘剤とポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	0.04～0.11	—
竹本油脂㈱	ハイフルードH	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	0.06～0.12	—
	チューポールHF-70	ポリカルボン酸系化合物と特殊増粘剤	ポリカルボン酸系	0.03～0.10	—
シーカ・ジャパン㈱	シーカビスコクリート OVSP	ポリカルボン酸系化合物と増粘成分	ポリカルボン酸系	0.2～1.2	—
シーカ・ジャパン㈱ (旧ボーリスソリューションズ㈱)	シーカビスコクリート NP80	特殊ヒドロキシポリカルボン酸化合物	ポリカルボン酸系	—	200～1,000
	シーカビスコクリート GL6510	ポリカルボン酸エーテル系化合物と増粘性高分子化合物の複合体	ポリカルボン酸系	—	300～1,200
㈱フローリック	フローリック FBP	ポリカルボン酸系化合物とオキシカルボン酸塩	ポリカルボン酸系	0.03～0.10	(スランプ1cmに対し)
	フローリック SF500FP	ポリカルボン酸系化合物と界面活性剤系特殊増粘剤の複合体	ポリカルボン酸系	0.3～0.5	(スランプフロー10cm 増に対し)
	フローリック FBL-100	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系	0.1～1.0	
	フローリック FBL-200	ポリカルボン酸系化合物、オキシカルボン酸塩とグリコールエーテル系誘導体	ポリカルボン酸系	2～6/パック	(トラックアジテータ1 車に対し)
	フローリック LGP	リグニン誘導体	リグニン系	7～13/パック	(トラックアジテータ1 車に対し)
	フローリック FBH (含浸 タイプ)	ポリカルボン酸系化合物、界面活性剤系特殊増粘剤と特殊吸水材の複合物	ポリカルボン酸系	0.4	1/パック/C=100kg (スランプ15～18cm→21～ 23cmに増大する量)

塩化物イオン量による区分